

SHIENアカデミーPress

Vol.12 SHIEN学がどんどん社会に広まっています！

INDEX

- 代表理事からのメッセージ 高齢化社会にこそ必要とされる「してもらう能力」……P1
- JQAA（経営品質アセッサーフォーラム）報告 小林 三輝也（SHIEN学アドバイザー）……P2
- 本当の寄り添いを体験しましょう 勝村 美由紀（SHIEN学アドバイザー）……P3
- 自己変容 佐藤 伸博（SHIEN学アドバイザー）……P4
- SHIENアカデミーの活動報告（逗子）……P5
- 第28回SHIEN学フォーラム in 静岡/浜松（*´▽`）♪♪……P6
- 今後の予定（3つのコースと1日セミナーと天分発見ワークショップ）……P7

高齢化社会にこそ必要とされる 「してもらう能力」

SHIENアカデミー代表理事 たておかやすを

先日SHIEN学会の研究発表大会が田町の東工大のキャンパスイノベーションセンターで開かれました。そこで、SHIEN学の基調講演を行ったのですが、講演後、ある女性から、この女性は長い間コーチングに関わってきたそうですが、「SHIEN学の「してもらう能力」は、日本中の老人が学ばなければならない、身につけるべき教養ではないか」と言われました。「どういうことですか」と尋ねると、「私は72歳から93歳までの実母の介護を21年間してきたのです。この介護が成立するには介護される母の協力がなかったら、出来なかった。母のしてもらう能力が鍵を握っていた」とのことでした。彼女によると、特に日本の男性は、自分をオープンにしたり、してもらったりすることが苦手で、だからSHIEN学が不可欠で、SHIEN学で「してもらう能力」を開発していかないと生きていけないことになるかもしれないとのことでした。

会社の中で一生懸命働いて、リザルトの価値、地位やお金や能力に頼って、満足なコミュニケーションもとれずに、一人の個人の戻るとき、友人は妻だけで（それも怪しい）地域にも溶け込めず、友人も語る相手もおらず、唯じっと我慢をしているのでは、本当に哀しいことでしょう。

20世紀までの「する能力/させる能力」を磨くことに注力して、人らしいあり方から離れてしまった多くの日本人が、21世紀になって「してもらう能力」を磨いていくことは、時宜を得たことと言えます。実は、ワークショップの原理も「閉じて」「開く」ことの循環であり、経営戦略でもそうですが、激しい競争に勝って、市場を倍倍にとっていけば、畢竟、市場は荒廃し枯渇化しますから、市場を豊かにする政策が本当は必要なのです。SHIEN学は実はこの循環の科学といえるのです。と一緒にSHIEN学を深めていきましょう。



Photo by Yasuo

JQAA（経営アセッサーフォーラム） SHIEN学アドバイザー 小林 三輝也



経営品質アセッサーフォーラム（JQAA）主催の館岡先生の講演会が2017年7月19日に日本生産性本部（渋谷）にて開催されました。

テーマは「激動の時代を乗り切るパワー集団づくりの極意！～他人事を自分事に！してもらう能力向上による組織活性化の実践（SHIEN理論）」です。

JQAAは経営品質協議会が認定するセルフアセッサーの有志が集まり、日本経営品質賞（JQA）が求めるエクセレンスな組織の創出を目指すコミュニティです。メンバーとしては経営者、経営企画、品質保証、事業企画等の関係者が多く、いろいろ企業の経営課題を研究する実践研究会や各種セミナー、講演等の活動をしています。

今回、JQAA主催の講演は、SHIEN理論を

広く経営品質向上に活かさないかとの期待のもと、「してもらう能力」向上による組織活性化の実践にフォーカスした講演が行われました。参加者からは、「社会に出て仕事をするようになってから、関係する人々に貸しを作ったり、良好な関係を心掛けて何かあったらいつでも助けてもらえる環境を回りに作ってきたが、それとSHIEN理論は違うのか」といった質問があり、人との関係を良くするのにどうSHIEN理論が役に立つのか、多くの関心を持って頂けた講演でした。

SHIEN理論は、実践を通して目に見えない関係を作り、従来の五感をベースにした合理性を越える本質的な関係の質の向上を図るもので、自らの気づきと実践の中からそれぞれが導き出すもので、今回の講演は、経営品質向上のための大きな気づきが得られたのではないかと思います。



本当の寄り添いを体験しましょう

SHIEN学アドバイザー 勝村 美由紀



「これからは助けてもらう力が必要になる時代」
2013年館岡先生の講演を初めて聞いた時の感動は一生忘れません。皆様は「しえん」と聞くと何を思い浮かべますか？私は15年間幼児教育経験を経て、障がい者支援の現場にありますが、家庭の問題に直面することがとても多いです。「人の手を借りる」ことに遠慮する人が多く、抱えてしまう。「自分でやらなきゃ」「人に迷惑をかけないようにしなきゃ」という気持ちがブレーキになり、本当のことを言えない人がほとんどです。例えば、登園(校)拒否のお話です。(※全てがそうではない。あくまで一例)きっかけは「嫌な出来事」だったりしますが、掘り下げてゆくと「仲間の輪に入るタイミングがつかめない」「家庭内の会話が、子どもではなく母親中心になっている」等・・・子どもが自信を喪失してる姿が見え・・・実は家庭内で不安がある、父親が仕事が忙しい等、母親のSOSと密接だったりします。

「お母さん大丈夫ですよ、一緒に考えましょう」と寄り添われることで、まず家の中の緊張の糸がほどけます。冷えた心が温まると・・・「本当は誰かに助けてほしかったんだ」「時間も必要だった」と気づく。そこから次のステップに進みだせる。

「答えが欲しい」というよりは「支えが欲しい」「手を貸して欲しい」という気持ちを大人は言うてはダメだと思込込でます。それが積もると問題になる。でも、寄り添われ安心できると、心身ともに回復し、新しい選択肢に向かう力が自然にわいてくる。「恥ずかしくて言えない」「こんなこと位」という時こそ、助ける側と助けられる側が出会うチャンス！ご近所づきあいでそうなら最高です！子育ても福祉も、本来は一人では抱えきれないのでから。

これをSHIEN学では、「重なりがなかったところに重なりをつくり、してあげることとしてもらうことを交換する」と言っています。SHIEN相談会では「深い寄り添い」を体験できます。

子ども、障がい者、介護を必要とする方は支援される側であると思われ、一方その背景である家庭や、支援する側は「してあげること」に専念しなくてはならない、と思われがちです。はたして、それは本当・・・？SHIEN相談会の参加者様の声にもあるのですが、「まるで相手のことが自分のことのように感じる」ところまで深く寄り添うと、ものすごい力が湧いてくるのです。さらに「助けてあげるつもりが、自分がスッキリした」「SOSは本当は相手ではなく、自分だった！」なんていう逆転が意識下で起こる。これは「助け合いの交換」。SHIEN学の寄り添いは、両者の意識を動かす深いものです。が、多くの大人は「聴くよ」「話し合おう」と言いながら「自分の正しさを主張し」「アドバイス」してしまうので(笑)慣れていないし、「寄り添われる経験」がそもそも不足していると思います。SHIEN学は「寄り添い」が「課題を受け入れ」「生み出す力」をフォローします。出産に例えると、最後まで本人がやるしかなく、誰も手出しできないと誰の目からも明らかです。その時を、寄り添われ、見守られ、命は生み出される。寄り添うことは慰めでも、依存させることでもありません。自分で進む力を信じ、動きだすのを待つこと。人は、ピンチな時に「静かに心の革命」を起こす・・・「自己変容」を繰り返しながら、一生成長します。本当の寄り添いを共に体験しましょう。





SHIENという『生き方』

SHIEN学アドバイザー 佐藤 伸博

◆ SHIEN学との出会い ◆

SHIEN学との出会いは、2014年9月3日。札幌市にあるcafé toneでの出会いからでした。当時オーナーだった宮澤洋子さんから紹介され、SHIENという概念に触れます。3日後の9月6日、書籍『世界を変えるSHIEN学』を購入し、今までの人生でうまくいかなかったことへの疑問が氷解したことを覚えています。

当時の私は、12年勤務していたブライダル業界を退職し、今後の生き方について模索している時でした。

大学を卒業はプラントメーカーの開発職となりましたが組織の在り方に悩み、突然思いつきで「人の幸せのお手伝いがしたい！」と未経験でブライダル業界へ転職しました。

一組の結婚式を創り上げる上では、料理人、営業、ウェディングプランナー、宴会サービス、フラワーコーディネーター、ドレスショップといった様々な専門職が関わります。一生に一度の結婚式というサービスを提供する中で意思疎通を間違えると、重大なミスが起こりかねません。いかにコミュニケーションをし、他部署の方々と重なりを作るか。お客様の心を開き、重なりを深めていくか。SHIEN学を知る前から、自分なりに実践していたのだと気づきました。

◆ 東日本大震災で感じたこと ◆

2011年3月11日。宮城県仙台市にて東日本大震災を体験しました。震災発生後、停電で街から光が消えた夜、普段見ることが出来ない満天の星空の下で、自分の生かされている意味は何なのか。物質的豊かさだけでは満たされない、本当の幸せとは何なのか。震災後の混乱期を、人とのつながりで支え合い、今までにない豊かさを感じたことで働くことの意味や、人生で大切にしているものを見直す機会になりました。そして、震災のあと、復興に向けて様々な動きがある中で自然に起こっていた動きこそが、SHIEN学で教えてくださっている内容だと確信し、SHIEN学アドバイザーへの道を進もうと決意しました。

◆ SHIEN学の活用と今後について ◆

SHIEN学と出会ってから、色々な方々とのご縁もあり、助けられ、重なり合い、日々暮らしております。SHIEN学を通じて学ばせていただいた、人との寄り添い方、重なり合いの創り方が私の行動規範になっています。SHIENの魅力は、どんな人とも対等で、その人に寄り添い、その人の本来ある力を引き出し、気づきを引き出すところだと感じています。SHIEN学は学問ではなく、在り方であり、生き方を学ばせていただいて、本当にありがたいです。SHIEN学アドバイザーとして、SHIENの普及に努めると同時に、私自身の生き方にSHIENを取り入れ、活用していく中で気づきを深めて生きて参ります。



アカデミーの活動レポート

From Zushi

教育界へSHIEN学の講演会

「SHIEN学が拓く新たな関係性の構築；多様性を生かす
「してもらう能力」とは…」開催。

8月23日、年に一度開催される逗子市教育講演会でSHIEN学が取り上げられ、熱く、温かい学びが繰り広げられました。参加者は、逗子市立小・中学校のほぼ全員の教職員200名と保護者と市民で、主催は、逗子市教育委員会学校教育課で「教職員としての資質の向上」を図る目的で行われました。



◆◆◆ SHIEN相談会は特に好評で、主な感想は以下のようなものでした ◆◆◆

- 困ったときは、はずかしがらずに誰かに相談したり、困っている人がいたときは手をさしのべたい。
- SHIENの仕方、してもらい方を学ぶことができました。特に、「してもらう」という発想は少なかったので、考えさせられました。
- よりそうることによって、問題が消えることに気づくことができました。
- SHIEN相談会がとてもよかったです。これを学校でも活用できるといいなと思います。
- 本当に教えたことな何か…？このことについてじっくりと考えていきたいと想います。

教育界にSHIEN学がどんどん広まってくると、いいですね

アカデミーの活動レポート

From SIZUOKA 2018年2月24日

第28回フォーラム(*'▽`)/♪ 音楽♪

～日本から新しい働き方を世界へ～

それはあなたから始まる

素敵なみなさんと 温かな深い深い時間を過ごすことができました(○'▽`)♪
 この場を ご一緒に作っていくことで生まれた 気づきやあり方を それぞれの
 人生へ 重ね 進んでいく ✨ 奇跡のような出逢いに 心から感謝して～
 ありがとうございました(○'▽`)♪



- ◆第1部◆「強くて美しい経営を求めて」
株式会社山城経営研究所 / 静岡大学客員教授 堀越 勝 氏
- ◆第2部◆「SHIEN学とは；天分と新しい働き方」
SHIEN学提唱者 舘岡 康雄 先生
- ◆第3部◆新しい問題の解き方*SHIEN相談会の体験
SHIEN学アドバイザー 藤井 勲 氏
- ◆第4部◆まとめ と 深め合い
SHIEN学マスター/伊藤 めぐ
SHIEN学提唱者 / 舘岡康雄先生



□会場 / 株式会社クレアシオン「スコール」
 株式会社静岡県浜松市中区元城町 219-16

<http://www.nakanishi-misako.net/schole/index.ht>

SHIEN学「SHIEN学を深く学ぶ3つのコース」・セミナーのご案内

SHIEN学をさまざまなスタイルで学び、活躍していただくために、これまでの「ファシリテーション（アドバイザー・マスター）コース」に加え、SHIEN学「SHIEN学を深く学ぶ3つのコース」として「プラクティショナーコース」「シンポジウムコース」を新設しました。各コースは次のような内容です。

コース名	内容	コース構成	開催日
ファシリテーションコース	有償でSHIEN学の講演、ワークショップを実施したい人向け。SHIEN学アドバイザー、SHIEN学マスターの資格取得ができます。	基礎編、応用編、実践編	年6回予定 (関東・北海道)
プラクティショナーコース	SHIEN学を自分の生活に取り入れて実践し、生活の質を上げたい人向け。有償講演等はできませんが、SHIEN学をより深めたい方に最適なコースです。	基礎編、応用編	年6回予定 (関東・北海道)
シンポジウムコース	二人以上のコース修了者で有償・無償のSHIEN学に関わるイベント開催が可能です。イベント実施にあたってのシナリオをアカデミーよりご提供します。	基礎編、応用編、実践編	年6回予定 (関東・北海道)

●2018年度の開催日程

日程	地域	開催講座	会場	申込
2月24日 (土)	東海	第28回フォーラム～日本から、新しい働き方を世界へ～それはあなたから始まる	株式会社クレアシオン「スコール」 株式会社静岡県浜松市中区元城町 219-16 前売り 3,900円 / 当日 4,500円	終了 しました
3月21日 (水/祝)	九州	第29回 SHIEN学 1日セミナー in 島原	島原soulblossom 長崎県島原市弁天町1-7055-1 料金 * 9,300円(前売)10,000円(当日)	受付中
3月24日 (土)	北海道	アドバイザー プラクティショナー シンポジウム	札幌 Café tone 札幌市北区北23条西10丁目1-6 問い合わせ090-3468-2065(伊藤)	受付中
3月25日 (日)	北海道	第30回 SHIEN学 1日セミナー in 札幌	札幌Café tone 料金7700円 札幌市北区北23条西10丁目1-6 料金 * 7,700円(前売)8,500円(当日)	受付中
5月19,20日 (土,日)	関西	アドバイザー プラクティショナー シンポジウム・マスター	SAKAINOMA 錦 大阪府堺市堺区錦之町東1-1-5	受付中
7月7日 (土)	北海道	アドバイザー プラクティショナー シンポジウム	札幌 Café tone 札幌市北区北23条西10丁目1-6 問い合わせ090-3468-2065(伊藤)	受付中
7月8日 (日)	北海道	第31回 SHIEN学 1日セミナー in 札幌	札幌 Café tone 札幌市北区北23条西10丁目1-6料金 * 7,700円(前売)8,500円(当日)	受付中

次回の「天分発見ワークショップ」は九州の地にて…

SHIEN学の主要コンセプトのひとつ「天分」に気づくワークショップです。

伝説の「天分発見ワークショップ」次回開催は、6/30(土)・7/1(日)@長崎/島原
お問い合わせ、ご参加ご希望の方は、メールでお知らせください。 shien.academy.1@gmail.com

一般社団法人SHIENアカデミー静岡

お問い合わせ/お申し込み shien.academy.1@gmail.com

<http://www.shien-academy.jp>

<https://www.facebook.com/shiengaku/>